

別紙2

	計画に記載している「めざす姿」「短期取組内容」	市・スポーツ協会・関係団体が実施した主な取組 令和元年度～令和4年度	課 題	今後の対策
	<p>1. スポーツへのきっかけづくり</p> <p>【めざす姿】 〇〇×スポーツによるきっかけづくりが図られている 市民が健康や体力を意識できる環境がある</p> <p>【短期取組】 ●ニーズや〇〇×スポーツを意識したスポーツイベント（市民健康スポーツの日など）の開催、充実 ●公民館の活用など身近な場でのスポーツに親しむ機会の創出 ●「健康チャレンジ10か条」の普及などによる運動習慣につながるような多（他）分野連携</p>	<p>○毎年10月をスポーツ月間と定め、以下の様々なスポーツイベントを実施。また、10月第3日曜日を「市民健康スポーツの日」と定める。 【生涯学習推進課】【スポーツ協会】</p> <p>○オリ・パラ記念市民健康スポーツ関連イベント（スローなジョギング、パラスポーツ体験等）を実施 【スポーツ協会】</p> <p>○家トレ体験教室の実施（介護予防のための自宅でもできる運動を普及啓発するための体験会） 【健康介護課】</p> <p>○出前講座での健康チャレンジ10か条の啓発（公共施設内ポスター掲示） 【健康介護課】</p> <p>○リーバスカレッジによる体験型講習の実施 ケア・ボディメイク、運動・脳トレを組み合わせたエクササイズ、ウォーキング等 【生涯学習推進課】</p> <p>○スポーツ推進委員と健康づくり推進員による合同体力チェック、インボディ測定会 【スポーツ推進委員】【健康介護課】</p> <p>○レク式体力チェックやコロナ禍でもできる気軽なスポーツの紹介 【スポーツ推進委員】</p>	<p>○18歳以上の市民が1年間にスポーツ行事やスポーツイベントに「参加した」と答える割合が18.5%であり、目標値40%を達成していない（2022年度アンケート結果より）</p> <p>○18歳以上の市民が健康のために心がけていることとして「運動やスポーツ」と答える割合が40.9%であり、前回（2017年度）アンケート結果44.8%から減少している（2022年度アンケート結果より）</p> <p>●令和2、3年度においては、新型コロナウイルスの影響で、体験会やイベントを中止せざるを得ない状況であった。</p>	<p>○コロナ禍によりスポーツイベントに参加できない、運動・スポーツを実施できない状況であったこと、また、健康のために心がけることがスポーツ以外のこと（食など）に移行したと考えられるため、今後もこれまでの取組を継続</p> <p>●保育園・幼稚園・小学校でのスポーツへのきっかけとなる授業や行事の研究。</p> <p>●ボランティア団体等によるパラスポーツ体験会の定期開催に向けた研究</p>
<p>成人</p> <p>【ライフステージに応じた</p>	<p>2. 運動習慣の定着化</p> <p>【めざす姿】 ライフステージや志向に応じた運動が推進され、継続的な実施につながっている 企業連携により、働く世代への運動の普及が図られている</p> <p>【短期取組】 ●継続的な運動・スポーツの効果や重要性の普及・啓発実施 ●働く世代の運動習慣確立に向けた企業との連携の場づくり</p>	<p>○東福岡労働基準局と連携した働く世代の健康・体力づくり講習会の実施 【生涯学習推進課】</p> <p>○「ふくおか健康ポイントアプリ」を利用した、運動や健康づくりの定着に向けたキャンペーンの実施 【健康介護課】</p>	<p>○18歳以上の市民が週1回以上運動・スポーツを実施する割合が62.3%であり、目標値65%を達成していない（2022年度アンケート結果より）</p> <p>○18歳以上の市民が1年間にスポーツ行事やスポーツイベントに「参加した」と答える割合が18.5%であり、目標値40%を達成していない（2022年度アンケート結果より）</p> <p>○企業と連携した講習会の参加者数（企業数）が少ない</p>	<p>○企業と健康づくりに関する場づくりについて、関係課と連携し情報を共有しながら事業を継続</p> <p>○事業者と連携したラジオ体操推進のための周知・啓発</p> <p>●年齢や運動能力に応じた運動メニューの提供や指導者の確保</p>
<p>スポーツ活動の推進】</p>	<p>3. 健康づくりにつながる運動・スポーツ</p> <p>【めざす姿】 ウォーキングを中心に年齢や体力に応じたスポーツ活動が継続して実践され、仲間づくりや健康増進につながっている</p> <p>【短期取組】 ●ウォーキング・ラジオ体操推進の人材育成を継続し、地域での活動の充実を図る ●多（他）分野連携による、健康、スポーツ関連行事の効果的な共催のあり方についての検討</p>	<p>○市民ウォーキング、地域ウォーキングの実施 【生涯学習推進課】</p> <p>○ボールンピック大会の実施 【健康介護課】</p> <p>○家トレ相談室の実施 （日常生活の様子を伺い、体力測定後、個人に合った自宅での運動を提案） 【健康介護課】</p> <p>○千鳥苑講座の実施 【生涯学習推進課】</p> <p>○女子バレーボールチーム福岡ギラソールとフレンドリータウンに関する協定を締結 【生涯学習推進課】</p> <p>○ウォーキング人材育成講座の実施 【生涯学習推進課】</p> <p>○ウォーキングイベント時の他課と連携した運動実践 【環境課】【生涯学習推進課】</p>	<p>○地域でのウォーキング活動に向けた担い手不足や高齢化が進んでおり、新たな人材確保や地域へのつながりが課題</p> <p>○ウォーキングイベントの参加者数の大半は60歳以上であり、若い世代等の参加が少ない</p>	<p>○ウォーキング人材育成講座を継続し、ウォーキングの普及啓発を行うリーダーを育成</p> <p>○自治会が独自で取り組むウォーキングイベントの情報共有</p> <p>○コース距離が短く、家族連れでも参加しやすいウォーキングコース等の検討</p> <p>○市内ウォーキングコースを活用した「朝カツ・ウォーキング」の実施及び定着</p> <p>○事業者と連携したラジオ体操推進のための周知・啓発</p> <p>●「〇〇×スポーツ」を取り入れたイベントの実施</p>
	<p>4. スポーツのユニバーサルデザイン化</p> <p>【めざす姿】 障がい者スポーツについての理解が深まっている 障がいの有無に関わらずスポーツを楽しむことができる</p> <p>【短期取組】 ●障がい者スポーツを活用した障がいについての理解促進 ●障がい者スポーツに特化したスポーツイベントの開催 ●地域における障がい者スポーツの普及・啓発</p>	<p>○レクリエーションスポーツ体験会（風船バレー教室、ポッチャ等）の実施 【スポーツ推進委員協力】</p> <p>○パラスポーツ体験会（車いすバドミントンやポッチャ、車いすスラローム等）の実施 【スポーツ協会】【生涯学習推進課】【スポーツ推進委員】</p> <p>○粕屋地区身体障害者福祉協会ポッチャ大会、グラウンドゴルフ大会の実施 【福祉課】</p> <p>○コロナを打っ！交流野球大会の実施 （市民が応援し、障がい者スポーツへの理解と交流を深めるイベント） 【生涯学習推進課】</p> <p>○特別支援学級におけるスポーツ指導 【スポーツ推進委員】</p>	<p>○スポーツ推進委員の取組としては、市民体育館や交流館の施設を利用した拠点型の事業が中心であり、また、集客・宣伝・告知方法・ターゲットの絞り込みも検討が必要</p> <p>○障がい者が参加しやすいスポーツ活動の支援</p>	<p>○身近で気軽にスポーツに関わることのできる地域型の取組みへの事業展開（出前講座）を検討</p> <p>○前回アンケートから参加者は増加しているが、パラスポーツを知らない人が多いと考えられることから、パラスポーツ体験会の充実及び周知（パラスポーツ体験は年1回であり充実・周知は難しい）</p> <p>○障がい者のスポーツ活動を支援するボランティア団体との連携について研究</p> <p>●子どもにパラスポーツを知ってもらうための方策の検討</p>